



特集

会長就任のご挨拶 会長退任のご挨拶 全農栃木県本部 運営委員会委員の紹介 全農栃木県本部 子会社等新役員体制

CONTENTS

トピックス

トラクターの盗難防止対策について
『県民の日フェア』を開催しました!
県産銘柄牛の消費拡大を図るために
JAかみつが落合直売所がオープン!
とちぎの梨の消費拡大に向けて
とちぎの野菜の消費拡大に向けて
第20代目とちぎフレッシュメイト決定!!

- 買って応援 食べて応援 回して応援 大好きとちぎ ガチャガチャキャンペーン開催!
- お知らせ
JAでんきキャンペーンのご案内
- 子牛市場情報
- JAタウンからのお知らせ
- 行事予定
- 編集後記

新たな役員体制について

6月30日開催の県本部運営委員会において、委員の任期満了による役員改選が承認され、新たな役員体制が発足しました。

会長就任のご挨拶

全農栃木県本部 運営委員会

会長 菊地 秀 俊



この度、全農栃木県本部運営委員会におきまして、高橋武前会長の後任として会長に選任されました。

農業にとって難題が山積している中、重責ではありますがJA役職員の皆様と力を合わせ、地域農業並びにJAグループ発展のために誠心誠意取り組んでいく所存ですので、皆様のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの発生から約1年半が経過しますが、いまだに収束の兆しを見せておりません。各種イベントの自粛やインバウンド需要が激減する中、農畜産物の消費低迷が起り、牛肉や花き、お米、青果物など広範囲に渡る価格の下落を招きました。今後も県産農畜産物の消費喚起・拡大に取り組んでいかなければなりません。

また、コロナ禍の影響に加え、農業生産の現場では、就農人口の減少、高齢者や後継者不足の進行による生産基盤の脆弱化が進行するなど、農業を取り巻く環境は大きく変わりつつあります。農業情勢では、特にお米の生産への対策が急務となっております。コロナの影響による消費減退や2年産米の主食用米が過剰作付けとなったことから、大幅な需要緩和となり、民間在庫数量も増加しています。3年産主食用米については、36万トンというこれまでにない大

幅な作付け転換が求められるなか、6月末の営農計画書提出期限までに、JAグループをはじめ、関係者が一体となって国や県などの様々な支援策を活用し、需要に応じた生産を推進してきました。しかしながら、民間在庫数量は過去最大の水準に達しており、政府にはこれまで以上の支援策の拡充を強く求めていく必要があります。

こうした状況の中、3年度は「創造的自己改革の実践3か年計画」の最終年度として、担い手等農業者のニーズに応える個別対応、アクティブ・メンバーシップの確立による組織基盤の強化や持続可能な経営基盤の確立強化に努めるため、それを支えるJAの取り組みに対する支援を強化し、迅速にすすめてまいります。なお、今年11月には3年に一度のJA栃木県大会を開催する予定であり、これまでの取り組みを総括し、新たな次期3か年の目標を設定してまいります。

結びに、全農グループ経営理念「生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋」の機能を発揮し、不断の自己改革をすすめるため、役職員ともども更なる努力をして参る所存でありますので、組合員の皆様、関係機関の皆様の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

会長退任のご挨拶

全農栃木県本部 運営委員会

前会長 高橋 武



農家組合員ならびにJAグループ栃木の皆様、さらに関係者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、6月30日開催の県本部運営委員会をもちまして、任期満了により全農栃木県本部運営委員会会長を退任いたしました。平成24年6月に高橋一夫前会長の後任として就任してから8年間、組合員の皆様をはじめ、役職員のご協力と関係機関のご指導、諸先輩方のご助言などをいただき、無事に職責を全うすることができたことを、心より深く感謝いたしますとともに、厚くお礼を申し上げます。

在任中の8年を振り返りますと、農業・JAを取り巻く環境は、国内外の様々な要因により、厳しい状況の連続であったと思います。特に、今般の新型コロナウイルスの感染拡大は、今なお収束が見込めず、農業・農村そしてJAグループの事業運営にも多大なる影響を与えています。こうした中、JAグループ栃木では、「たべる！のむ！かざる！栃木応援プロジェクト」として、役職員による牛肉や花束の共同購入を通じて県産農畜産物の消費喚起や農産物直売所における販売促進キャンペーンを実施し、産地・農家を応援してまいりました。今後も、栃木県の美味しい農畜産物を、より多くの消費者へお届けできますよう、一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

一方、農業をめぐる情勢では、需要に応じた米の生産の取り組みが喫緊の課題となっています。JAグループでは主食用米と同水準の収入が見込める飼料米への転換をすすめています。JAグループはもとより、米生産、流通、販売に関わる関係者が一体となって需要に応じた生産を推進できる体制を再構築し、本県水田農業の維持・発展に貢献できますよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

そして、令和3年度は「創造的自己改革の実践3か年計画」の最終年度であります。「生産者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を目標とし、JAグループ一丸となり、自己改革を不断の取り組みとして実践してまいりました。あわせて持続可能な経営基盤の確立・強化に向けて本会も連合会と連携を密にしてJAの支援を強化してまいりますので、今後ともご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、全農グループの経営理念「生産者と消費者を安心して結ぶ懸け橋になります」を揺るぎない軸として、役職員が一致団結して難局に立ち向かい乗り越えられますこと、そして、限りない発展と、皆様のますますのご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

全農栃木県本部 運営委員会委員の紹介

会長	菊地 秀俊	栃木県農業協同組合中央会	代表理事会長
副会長	国府田 厚志	栃木県農業協同組合中央会	副会長理事 はが野農業協同組合 代表理事組合長
委員	伊藤 順久	那須野農業協同組合	代表理事組合長
委員	荒井 秀忠	塩野谷農業協同組合	代表理事組合長
委員	中山 正樹	那須南農業協同組合	代表理事組合長
委員	横松 久夫	宇都宮農業協同組合	代表理事組合長
委員	青木 孝雄	上都賀農業協同組合	代表理事組合長
委員	長 昌光	下野農業協同組合	代表理事組合長
委員	渡邊 文雄	小山農業協同組合	代表理事組合長
委員	金井 猛弘	佐野農業協同組合	代表理事組合長
委員	増田 高	足利市農業協同組合	代表理事組合長

6月30日付で令和3年度体制になりました。

上記11名の運営委員会体制のもと、会員JA・組合員の負託にこたえる事業を展開し、栃木県本部の健全な運営につとめてまいりますので、ご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。

全農栃木県本部 子会社等新役員体制

令和3年6月30日開催の各社定時株主総会および取締役会におきまして、新役員体制が決定しましたので、お知らせします。

株式会社ジェイエイ栃木ライフ

(〒321-0905 宇都宮市平出工業団地26-4 ☎028-660-3300)

取締役会長	代表取締役社長	常務取締役	取締役			監査役
菊地 秀俊 (新任)	野澤 紀之	園部 達朗	国府田厚志 (新任)	池田 佳正	中村 昌文	伊藤 順久 (新任)
			古澤 伸明	高瀬 和幸	加藤 知明	隅内 広樹

株式会社JAグリーンとちぎ

(〒329-1105 宇都宮市中岡本町2713-1 ☎028-671-8866)

取締役会長	代表取締役社長	常務取締役	取締役			監査役
菊地 秀俊 (新任)	菊地 和久	米山 弘人	国府田厚志 (新任)	池田 佳正	古澤 伸明	横松 久夫 (新任)
		永山 登	高瀬 和幸	金田 豊	阿久津 剛	隅内 広樹 (常勤)
		日下田 信				生井 博之

株式会社JAエルサポート

(〒321-0111 宇都宮市川田町1033-21 ☎028-633-4800)

取締役会長	取締役副会長	代表取締役社長	常務取締役	取締役			監査役
菊地 秀俊 (新任)	国府田厚志 (新任)	山口 芳春 (新任)	久保 芳宏	伊藤 順久 (新任)	荒井 秀忠	中山 正樹 (新任)	古澤 伸明
			中村 剛久	横松 久夫	青木 孝雄 (新任)	渡邊 文雄 (新任)	生井 博之 (常勤)
				長 昌光 (新任)	金井 猛弘	増田 高	隅内 広樹
				池田 佳正	大島 康寛		

トラクターの盗難防止対策について

本会生産資材部は6月1日、農機総合センターにて「トラクター講習会」として、栃木県警察と“トラクター盗難防止対策”のための情報交換を行いました。栃木県を含む北関東一帯でトラクターの盗難が多発していることを受け、今回の講習会を実施することになりました。

講習会では、県警の方に実際のトラクターを見てもらいながら、構造や装備された防犯システムなどを説明しました。

最新の農機には、自宅から一定距離以上離れると持ち主に連絡が届く機能があり、現在盗難の被害には遭っていませんが、型式の古いものは防犯機能が備わっていないものも多く、狙われやすい傾向があります。

盗難防止対策として、車の盗難防止に使われているハンドルをロックする道具の活用や、農機のそばにコンクリートブロックを置くという対策が挙げられました。盗み出す際に時間がかかるように工夫することが効果的です。

講習会に参加した県警の担当者は、「実際に農機を見ながら説明を受け、大変参考になった。今後も関係者間の連携を深め、盗難防止に努めたい」と話しました。



『県民の日フェア』を開催しました！

本会園芸部は6月7日（月）～14日（月）の一週間、(株)宇都宮花きにて「県民の日フェア」を開催しました。



本会は「県民の日にとちぎの花を飾ろう運動」に取り組んでおります。6月15日の“栃木県民の日”に向けて「とちぎの花」をPRするため、市場内に特設会場を設け、市場買参人の皆様に県内各産地のお花を紹介しました。

今後もより多くの方に「とちぎの花」をお届けできるよう、PRしてまいります。



県産銘柄牛の消費拡大を図るために

本会畜産部が事務局を務める「JAグループ栃木和牛販促委員会」と「JAグループ栃木交雑種販促委員会」はそれぞれ5月31日、令和2年度の事業の振り返りと令和3年度の販売促進の事業方針を協議しました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から総会を行わず、役員会の形式で開催いたしました。

令和3年度はコロナ対策に適應した指定店・提供店でのクロズドキャンペーンの実施などによる栃木県産銘柄牛の認知度向上と魅力の発信に力を注ぐことに決定しました。

また和牛販促委員会では山ノ井亮司氏（JAかみつが管内）、交雑種販促委員会では手塚正氏（JAしおのや管内）がそれぞれ会長を続投していただくこととなりました。

JAかみつが落合直売所がオープン！

5月25日、日光市文挾町にJAかみつが直営の落合直売所がオープンしました。また、オープニングセレモニーが開催され、式典に出席したJAかみつがの大橋組合長やJA常務役員によるテープカットが行われました。

当日は先着で食料品などのプレゼントを行うイベントも開催され、初日来場者数は1,250人となりました。

当施設は農産物直売所と金融相談施設が一体となった、県内JAでは初めての施設となります。



とちぎの梨の消費拡大に向けて

本会園芸部は5月28日、「令和3年度 第1回栃木梨消費宣伝事業委員会」を開催しました。県内産地JAの梨部会長ら約40名が出席し、昨年度の活動報告と今年度の活動方針を協議しました。昨年はコロナ禍において試食宣伝やイベント開催が難しい状況になりましたが、ポスターやPOPでの売り場づくりやSNSの配信、ストアビジョンサイネージ（売り場での動画放映）など、新たな販売促進活動に取り組みました。引き続きコロナ禍となる今年度においても新たな取り組みを検討し、「とちぎの梨」の更なる認知度向上に向けたPRを実施します。また、「とちぎの梨」の品種でリレー販売を行えるような売り場づくりを目指します。

委員会では役員改選も行われ、2年間委員長を務めた島田委員長（JAうつのみや）から佐藤新委員長（JAはが野）へとバトンが渡されました。佐藤新委員長は「各関係機関と連携を取り、積極的なPRに努めたい」と決意表明しました。

新体制は以下のとおり。（敬称略）

役職名	氏名	管内JA
委員長	佐藤 昌弘	JAはが野
副委員長	久郷 利夫	JAなす南
	相場 照久	JAうつのみや
検査役	山本 祥大	JAしおのや
	釜井 岩男	宇都宮梨組合



島田委員長



佐藤新委員長

とちぎの野菜の消費拡大に向けて

本会園芸部は「令和3年度栃木野菜消費拡大事業委員会」を书面開催し、令和2年度の事業活動報告と令和3年度の事業計画について協議を行いました。書面決議の結果、すべての議案について可決されました。

令和2年度はコロナ禍において、試食宣伝実施が難しい状況となる中、代替策として非接触やWeb活用による消費喚起を行いました。今年度については、コロナ禍においてもできること、新たな取り組みを検討し、栃木県産野菜の売り場確保に向けた活動を中心に行ってまいります。

令和3年度栃木野菜消費拡大事業委員会役員

（敬称略）

役職名	氏名	所属名
委員長	石川 丈晴	JA足利
副委員長	植木 敏夫	JA佐野
副委員長	金子 操	JAなす南
副委員長	稲川 充	JAかみつが
副委員長	黒米 順二	JAうつのみや
検査役	薄井 祐人	JAしおのや
検査役	成瀬 章	JAしもつけ
検査役	渡辺 和利	JAおやま

第20代目とちぎフレッシュメイト決定!!

6月1日、（一社）とちぎ農産物マーケティング協会は「令和3年度とちぎフレッシュメイト認定式」を行いました。大出桃加さん、立石理胡さん、前田彩花さんの3名が第20代目とちぎフレッシュメイトに就任しました。当協会の高橋会長は「新型コロナウイルスの感染拡大によって農産物に大きな影響が出ているが、3名のフレッシュさ、笑顔をもって栃木の農産物のPRをお願いしたい」と激励し、3名は「1年間、フレッシュメイトの自覚をもって、栃木県産農産物のイメージアップやブランド確立に向けて、責任をもって活動していきます」と意気込みを語りました。



買って応援 食べて応援 回して応援 大好きとちぎ

ガチャガチャキャンペーン開催!

JA全農とちぎ×下野新聞社

本会では、2020年10月から“ガチャガチャキャンペーン”を実施しています! 県産の農畜産物を扱うお店にガチャガチャを設置し、県産のお肉やお花、お米などの農畜産物の消費拡大を目指します。

当たる賞品は、お店オリジナルのお得な賞や、ネット通販「JAタウンとちぎ新鮮倉庫」からお好きな品1品が当たるJAタウン賞、オリジナルステッカーなどです。ぜひ実施している店舗に足を運んでいただき、とちぎの農畜産物を買って食べてガチャガチャを回して、とちぎを応援しましょう!

今日の実施店舗はこちら!

和食レストラン 麻希 (塩谷郡高根沢町光陽台4-5-2)

高根沢町にお店を構える「和食レストラン 麻希」。地元高根沢町産の食材を直接農家から仕入れるなど、地産地消にこだわった料理を安心・安全とともにお届けしています。“手作り”へのこだわりが店主のモットーで、にっこり梨を使用したステーキソースやとちぎ和牛のすね肉を使用したカツレツ、自家製のいちごあずきソースを使用したまるごとトマトのコンポートなど、県産食材を使用した手作り料理を楽しめます。

今回のキャンペーンでは、お店でお食事をされた方を対象に、ガチャガチャを回せるメダルをプレゼント! JAタウン賞、オリジナルステッカーの他に、店舗賞として県産食材を使用したオリジナルデザート1品をサービス! ぜひお店で料理を食べて頂き、ガチャガチャにチャレンジしてみてください!



お知らせ

JAでんき キャンペーンのご案内

(株)JAエルサポートでは、新規お申込みをされた方を対象に、お得なキャンペーンを実施しています! 新規申し込みをしていただくと、3か月間毎月最大1,000円(税込)割引と栃木県産の農畜産物などが当たるお得なキャンペーンとなっております。

実施期間は2021年9月末までとなっておりますので、この機会にぜひご検討ください!

子牛市場情報

令和3年度 6月矢板家畜市場成績書



	性別	上場頭数	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重(日令)	単価(kg)	前回比
1日	雌	147	147	1,208,900	365,200	674,846	292(290)	2,308	-8,481
	雄	-	-	-	-	-	-	-	-
	去勢	198	196	1,104,400	555,500	782,419	321(286)	2,430	-61,325
	合計	345	343	1,208,900	365,200	736,316	309(287)	2,381	-44,562
2日	雌	158	157	1,381,600	431,200	655,319	285(289)	2,295	-23,828
	雄	1	1	795,300	795,300	795,300	271(185)	2,934	-
	去勢	247	245	1,168,200	502,700	772,460	315(281)	2,447	17,603
	合計	406	403	1,381,600	431,200	726,881	303(284)	2,393	4,988
6月期合計	雌	305	304	1,381,600	365,200	664,761	288(289)	2,302	-16,406
	雄	1	1	795,300	795,300	795,300	271(185)	2,934	-
	去勢	445	441	1,168,200	502,700	776,886	318(283)	2,440	-24,918
	合計	751	746	1,381,600	365,200	731,219	306(285)	2,387	-20,735
概況	<p>6月の矢板家畜市場は、751頭上場にて746頭が成立し、前年同月比63頭増となりました。平均価格は対前月比雌16,406円安、去勢24,918円安となりました。</p> <p>軟調な枝肉相場の推移を受け、6月の矢板家畜市場は価格を下げ、上下価格差のある取引となりました。</p> <p>購買者数 1日目：148人 2日目：158人</p>								

○次回開催/2021年7月1日～2日 出場予定:各350頭(2021年8月の開催は、2日・3日です。)

JA全農とちぎ

とちぎ新鮮倉庫からのお知らせ

季節商品のご紹介 とちぎ和牛 肩ロース 焼肉用



牛が本来もっている力を最大限に引き出し、熟成された風味豊かな最上級の「とちぎ和牛」肩ロース焼肉用！御中元にもぴったりです！

他にも厳選した『とちぎの味』を取り揃えております♪



とちぎ新鮮倉庫 検索

7月の行事

- 1日(木) 矢板子牛市場 畜産部
- 2日(金) 矢板子牛市場 畜産部
- 12日(月) 県本部運営委員会



編集後記

7月です！2021年も半分が終わってしまいました。社会人になってから、時間が過ぎるのが早くなったように思います。依然としてコロナ禍ではありますが、充実した日々を過ごせるようにしたいです！

話は変わりますが、今年は梅雨入りした実感があまりないのは私だけでしょうか…？一日雨というよりは、にわか雨やゲリラ豪雨が多く、梅雨というよりも夏のような気候ですね。(笑) 気温も湿度も高くなってきていますので、熱中症などに十分お気を付けください！

(エリ)

JAグループだから

簡単! 安心!

JAでんき



弊社制作



JAでんき動画をただいま配信中!
是非ごらんください!

Youtube JAでんき

検索



W おトクな キャンペーン!

最大
6,000円!!
おトク

JAでんき新規申し込みで



最大 3,000円 割引!!!

3ヶ月間毎月最大1,000円(税込) 割引!!

+ プラス

🎁 新規契約プレゼント! (3,000円相当)

JAでんきを新規にご契約のお客様に記念品をプレゼント!

5つのコースからお好きなものをお選びください 契約をして翌月お届けします。

快適ドライブ



エルサポート
SSガソリン券

栃木県産おいしいお米



とちほのか
5Kg

栃木県産おいしいお肉



とちぎゆめポーク
100g×5枚

地産地消



とちぎ旬の農産物
※季節によって変わります。

いろいろ選べる



カタログギフト

キャンペーン期間

2021年9月末日まで

- 金額はすべて税込です。
- 契約プレゼントは一部対象外の電力契約があります。
- アパード集合住宅は対象外です。



(株) JAエルサポート

お問い合わせはコールセンター

0800-700-0085 通話無料

【受付時間】AM8:00~PM5:30 ●定休日/日・祝日 お気軽にお問い合わせください。
内容確認や応対品質向上のため、録音させていただきます。



この印刷物は環境にやさしい植物油
インクと再生紙を使用しています。



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋** になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。